▼湯峯佳代子 議員
産後ケアの拡充を

議員 市の宿泊型産後ケアの取り組みについてお伺いします。

答弁 現在、宿泊型は医療機関等の6施設で、産後4か月までが対象です。

議員 出産後の困り事は4か月後も継続すると思うため、対象期間の延長を。

▼出町ゆかり 議員
補聴器購入補助制度

議員 実施している自治体が府内で5、全国で192になりました。補助制度創設について、市の見解は。

答弁 国で補助制度の創設を行うべきであるため、本年11月にも全国市長会の提言として要望しています。

議員 市独自の実施を。

▼小森禎之 議員
新型コロナワクチン

議員 予防接種健康被害救済制度の認定件数は。

答弁 国の12月時点での認定は5499件です。

議員 新型コロナワクチン以外の認定数は過去約45年間で3522件。接種時の十分な説明とワクチンの副作用や救済制度の広報を。

▼真鍋宗一郎 議員
芸術文化劇場南館

議員 開館から9か月。現在までの成果と課題は。

答弁 成果は、音響効果が優れており、今まで実現が難しかった事業の実施です。課題は、館内の案内誘導の改善があります。

議員 案内表示は分かりやすさにも配慮してほしい。

▼三井泰之 議員
自転車用ヘルメット

議員 自転車用ヘルメットの購入費助成の検討は。

答弁 各自治体の取り組みを検証し、関係団体と連携・協力した自転車安全利用環境整備に取り組みます。

議員 実施自治体の効果を注視し、高齢者、子どもなどへの助成を要望します。

▼きよた純子 議員
地域共生ステーション（仮称）

議員 カウンセラーがいる相談場所が必要と考えますが、市の見解を伺います。

答弁 コミュニティソーシャルワーカーが対応し、専門相談等につなげます。

議員 即時の専門相談対応と計画案の住民説明会を。

▼高木りゅうた 議員
フリースクール支援

議員 フリースクールの運営や利用への補助を求めますが、市の見解は。

答弁 補助は検討していません。

議員 学校以外の居場所の紹介や不登校への偏見をなくすとともに、当事者を含めた取り組みを求めます。

▼北岡隆浩 議員
PTAのマニュアル

議員 教育委員の一人は、元PTA協議会会長。報道されたPTA役員選出の詐欺的脅迫的なマニュアルが作成・使用された経緯は。

答弁 お答えする立場にございません。

議員 説明しないのならその教育委員は辞職すべき。

▼江沢よし 議員
認知症施策の強化を

議員 認知症施策の重要性について見解を伺います。

答弁 高齢化率が全国平均を上回る本市において、認知症施策は喫緊の課題であると認識しています。

議員 認知症サポーターとチームオレンジの取り組みの強化をお願いします。

▼吉田章浩 議員
不登校生徒らを支援

議員 校内適応指導教室の全小中学校への設置、不登校等支援員の増員など、教育委員会の見解は。

答弁 子どもたちの学校復帰や社会的自立の支援に向けて、校内適応指導教室の全校設置をはじめとして、様々な施策を展開します。

▼中村れい子 議員
高い国保料の抑制を

議員 国保の広域化で大阪府は保険料まで統一する方針で、市独自の減免を認めないとし、市独自の減免がなくなり、負担が増えています。国の財政支援の拡充について、市の考えは。

答弁 国庫負担割合の引き上げを国に強く求めます。

▼岩 為俊 議員
農業委員会の任務は

議員 農業委員会等に関する法38条により市長へ農民の要望を出している。回答は直接地区実行組合長会へ報告すべきですが対応は。

答弁 JAたかつきの協力を得て、10地区の実行組合長会に主要な農業施策について直接説明しています。